

充電式全自動 コーヒーマーカー

型番
RV-CM100

 Li-ion

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。
廃棄の際は、各自治体の規則に従って廃棄願います。



このたびは充電式全自動コーヒーマーカーをお買上げいただき、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
- お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は、お買上げの販売店で「販売店・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

もくじ

付属品の確認～安全上の注意	1～3
各部のなまえ	4
ご使用前に	5
使い方（本体）	6～9
後片付け・保管方法	10
お手入れについて（本体）	11
お手入れについて（ミル）	12
修理サービスを依頼する前に	13
修理サービスについて・仕様	14
保証書	裏表紙



製品情報はこちら

付属品の確認



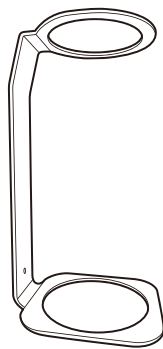
ふた



ミルク



コーヒースクープ



スタンド



取扱説明書
(保証書付 裏表紙)



豆受けリング



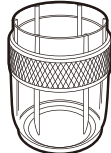
フィルター



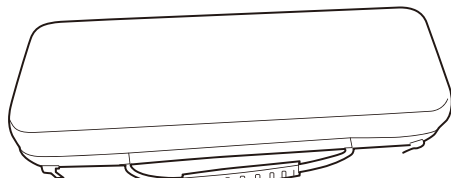
USBケーブル
(Gタイプ)



本体



ドリンクカップ



収納ケース

付属品を紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上の注意

※ご使用になる前に、この『安全上の注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この充電式全自動コーヒーマーカーは、一般家庭用です。これ以外でのご使用は、絶対にしないでください。この用途及び一般家庭用以外(業務用など)でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上の注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『危険』『警告』『注意』の3つに大別してお知らせしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



危険

取扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を表示しています。



警告

取扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

取扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています(下記はその一例です)。



⚠ 記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。



🚫 記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。



⚡ 記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※お読みになった後も、
お使いになる方が
いつでも見られる所に、
保管してください。

危険

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。



分解禁止

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

USBケーブルが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しない。



指示

- もしもUSBケーブルに損傷がある場合は、すぐにお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。修理は必ず資格を持った人が行うこと。

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。



禁止

- 火災のおそれがあります。

USB端子は、ぬれた手で抜き差ししない。



ぬれ手禁止

- 感電やケガをするおそれがあります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。



水場使用禁止

- 感電・ショートのおそれがあります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。



禁止

- やけどや感電やケガをするおそれがあります。

警告

USBケーブルを束ねたまま充電したり、他の製品に使用しない。



禁止

- 感電、ショート、火災、やけどの原因になります。

異常時（煙・におい等）は、使用を中止して差し込みプラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。



指示

- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。

USB端子にほこりが付着している場合はよく拭く。



ほこりを取り除く

- 火災の原因になります。

お手入れの際は、USBケーブルを本体から外し、電源を切ってください。



- 感電やケガをするおそれがあります。プラグを抜く

注意

蒸気に手を触れないでください。



接触禁止

- やけどの原因になります。特に乳幼児に触れさせないでください。

給水タンクに水を入れたまま長時間放置しないでください。



禁止

- 故障や変色・異臭の原因になります。

ドリップ中やドリップ後しばらくは高温部にふれないでください。



接触禁止

- やけどの原因になります。ミルク、フィルターなどが高温になっています。

空焚きをしないでください。給水タンクに水が入っていないときは、加熱モードで動作させないでください。



禁止

- 火災・故障の原因になります。

ドリップ中やドリップ後しばらくは本体を動かさないでください。



禁止

- コーヒーや熱湯がこぼれてやけどの原因になります。

落としたり、ぶつかけたり、強い衝撃を与えないでください。



禁止

- 破損して感電やけが・やけどの原因になります。

⚠ 注意

給水タンクに牛乳や酒、コーヒーなど水(お湯)以外の物を入れないでください。

- 故障の原因になります。



禁止

壁や家具の近くで使わない。

- 熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。

- 火災の原因になります。



禁止

付属のドリンクカップを直接火にかけたり、電子レンジで使用しないでください。

- 破損の原因になります。



禁止

付属のドリンクカップは、本製品専用です。他のものは使用しないでください。また、ドリンクカップを他の機器に使用しないでください。

- ドリンクカップが落下して破損やけがの原因になります。



指示

不安定な場所や傾いた場所では使用しないでください。

- スタンド型のため倒れる原因になります。



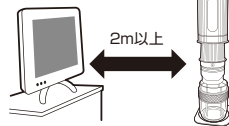
禁止

テレビ、ラジオ、精密機器のそばに置かない。2m以上あける。

- 受信障害など不具合が出る場合があります。



禁止



燃えやすいものを本体の上に乗せたり、本体の下に入れて使わない。

- 火災の原因になります。



禁止

お手入れは冷えてから行う。

- 高温部に触れるとやけどのおそれがあります。



指示

コーヒーの抽出完了後、移動や片付けの際取り扱いに注意してください。

- スタンドの転倒、フィルターや給水タンクの残水の漏れにより、破損やけがの原因になります。



指示

標高2000m以上の高地では加熱モードを使用しない。

- 加熱モードの沸騰温度設定は94℃に設定しています。標高2000mを超えると水の沸点(94℃)が低くなるためお湯を沸かすことができません。お湯を使用し非加熱モードでコーヒーを抽出してください。

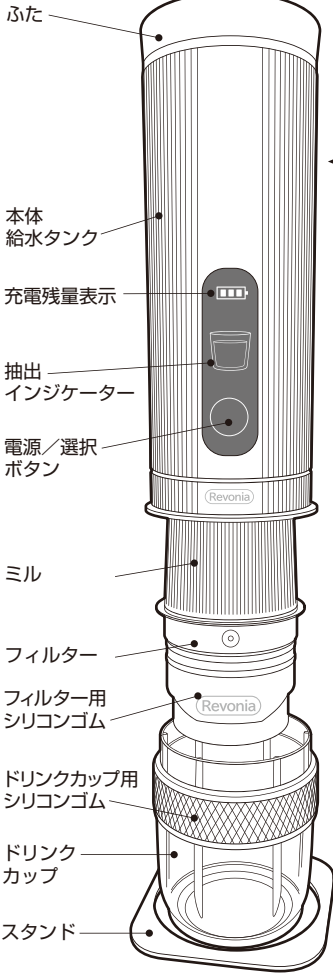


禁止

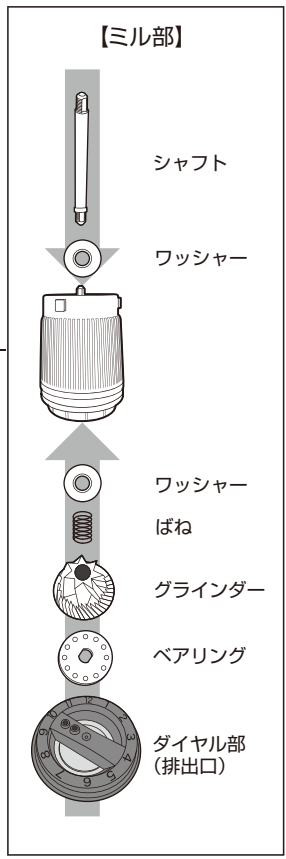
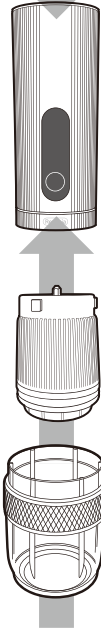
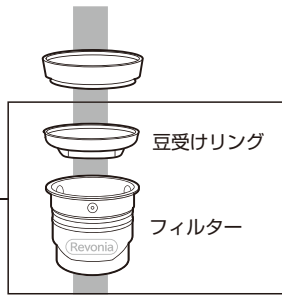
ドリンクカップの取扱上の注意

- 直火にかけないでください。
 - 電子レンジ、オープンレンジで使用しないでください。
 - 傷がつくと割れやすくなります。みがき粉、研磨剤入りのスポンジ、金属たわしなどは使用しないでください。
 - 落としたり、硬いものにぶついたり、衝撃を与えないでください。
 - ドリンクカップが熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、濡れた場所に置かないでください。
- ※ドリンクカップが割れた場合は、破片を取り除くときに手を切らないように十分注意してください。

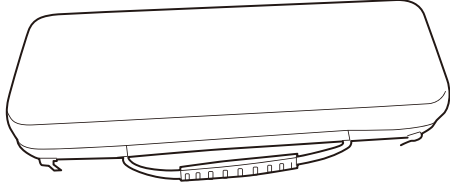
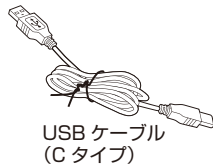
各部のなまえ



(本体に内蔵)



各部のなまえ



ご使用前に

1. 洗浄

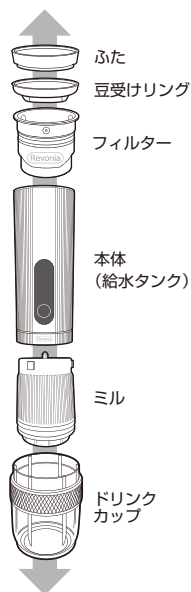
初めて使用するときや長時間使用していなかったときは、次のように洗浄をしてください。

※クエン酸を使用しても洗浄できます。

[コーヒーメーカー]


- ①ふた、豆受けリング、フィルター、ミル、ドリンクカップを水洗いし、よく乾かしてください。
※本体の水洗いは行わず、よく絞った濡れタオル等でふき取ってください。
- ②本体にミルを装着し、スタンドに立てドリンクカップを設置します。
コーヒー豆、フィルターは不要です。

- ③給水タンクに水を120ml程度入れ電源/選択ボタンを素早く2回押します。
給水タンクにたまっている水を排出します。
※クエン酸を使用した場合、臭いや錆びを防ぐため5、6回③を繰り返してください。
- ④電源がOFFした後、乾いた布またはペーパータオルなどを使用して、給水タンクをふき取り乾かします。

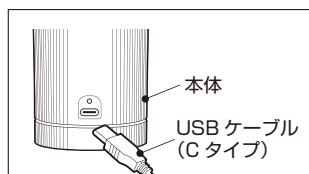


2. 充電

[コーヒーメーカー]

- ①本体のUSB端子にUSBケーブルを差し込みます。
- ②充電残量表示が点滅し、本体への充電が開始されます。
- ③充電が完了するとディスプレイ表示が  となります。

※アダプターは付属品に含まれておりません。



充電残量に応じて、下記のように表示が点滅します。

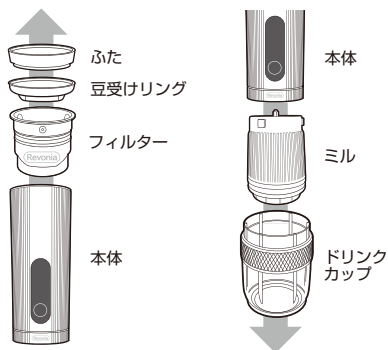


- 充電時間の目安 (0からの充電時: 満充電) : QC3.0 / 約4時間、通常 / 約8時間
- 満充電での使用回数 : 非加熱モード / 約400杯、加熱モード / 約3杯

ご 注 意

本体を充電中は使用することができません。使用する場合は、充電を中止してください。

1. 本体に収納されているすべてのパーツを取り出します。



2. ミルに豆受けリングを置きます。



※ コーヒー豆を誤って給水口に入れるのを防ぐため必ず豆受けリングを取り付けてください。

3. コーヒー豆をミルに入れます。

約2杯半程度が1回分の目安になります。(約8~12g)お好みで分量を調整してください。

※ できるだけ3か所の豆挿入口に均等になるようにコーヒー豆を入れてください。

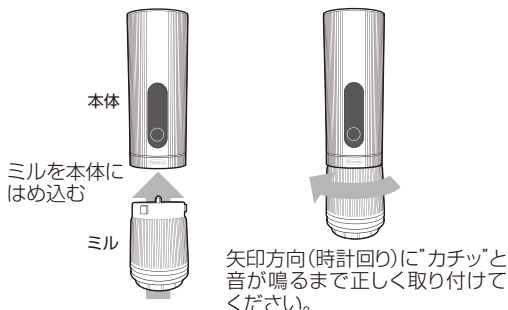


ご 注 意

コーヒー豆が詰まるため、ミルを数回揺すり、コーヒー豆をグラインダーまで落としてください。

4. ミルを本体に取り付けます。

豆受けリングを外しミルを本体に取り付けます。

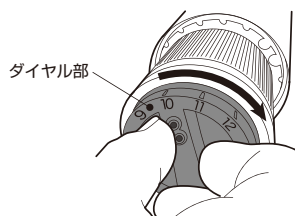


ご 注 意

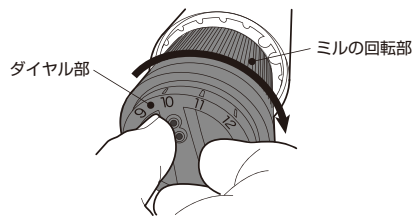
ミルクと本体を正しく取り付けてください。正しく取り付けていないとミルクが外れコーヒー豆がこぼれることがあります。

5. ダイヤルの調整方法

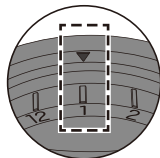
① ダイヤルを動かない位置まで(カチッと音がしなくなる)矢印方向(時計回り)に回し続けます。



② 矢印方向に力を加えるとダイヤルとミルの回転部が一緒に回ります。(カチッ音はなりません)

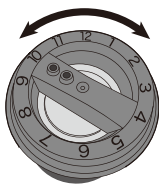


③ ダイヤルの「1」とミルの▲を合わせます。



6. ミルのつまみで豆の挽き具合を調整します。

ダイヤル調整後、矢印方向(時計、反時計回り)に回し好みの粗さに調整します。



ご注意

ダイヤルが外れた場合、P12お手入れについて(ミル)の組立方法を参照してください。

中細挽き

1段階～12段階
濃く苦い味わいカフェオレ・濃いめ向き

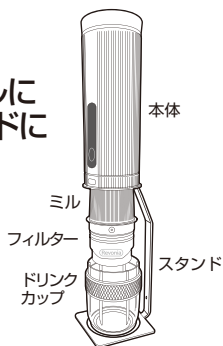
中挽き

【ダイヤル2週目】
13段階～24段階
マイルドな味わい市販の粉と同じくらい

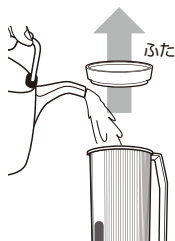
粗挽き

【ダイヤル3週目】
25段階～36段階
薄く軽めの味わい酸味が好きな人向き

7. フィルターをミルに取り付け、スタンドに本体をセットし、ドリンクカップをセットします。



8. ふたを開けてお湯あるいは水を注ぎ、ふたを締めます。



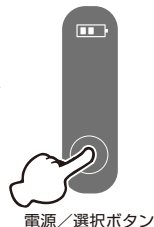
ご注意

お湯は95℃を超えないようにしてください。目盛りのMAX以上にお湯(水)を入れないでください。

コーヒー抽出量	給水量	給水タンク目盛り
100ml	小さなコーヒーカップ	120ml 120ml
120ml	一般的なコーヒーカップ	150ml MAX
150ml	マグカップ 追い湯が必要になります	180ml MAX+2回目操作が必要

9. 電源/選択ボタンを押します。(スタンバイモード)

電池残量レベルアイコンが表示され”ピッ”と音が1回なります。



10-1. お湯を給水タンクに入れる場合(非加熱モード)

- ① ディスプレイに表示されている間に、1回 電源/選択ボタンを押します。
- ② ”ピッ”と音が1回なり、非加熱モードになります。しばらくするとミルが始まります。

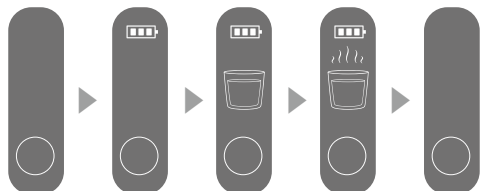


10-2. お水を給水タンクに入れる場合(加熱モード)

- ① ディスプレイに表示されている間に、2回 電源/選択ボタンを押します。
- ② ”ピッ”と音が2回なり、加熱モードになります。しばらくするとミルが始まります。



インジケーター表示



スタンバイ ボタン1回 非加熱モード ボタン2回 加熱モード ボタン3回 電源オフ ボタン4回

●非加熱モード

給水タンクに供給されたお湯(水)を加熱せず抽出します。

●加熱モード

給水タンクに供給された水(お湯)を加熱して抽出します。

11. 非加熱、加熱モード選択後、ミルが動き豆を挽き、コーヒーを抽出します。

コーヒーを抽出するまでの目安時間	
(非加熱モード) お湯:約3分	(加熱モード) 水:約13分



12. 3回”ピツ”と音がなりコーヒーの抽出が完了します。

ご注意

- フィルターは高熱になっているため十分注意して取り外ししてください。
- 抽出が完了してもフィルターから残水が落ちることがあります。
- ミルを取り外す際、残水が落ちることがあります。

使いかた コーヒー粉からドリップした場合

1. 本体にあるすべてのパーツを取り出します。【P6: 使いかた(本体) 1. 参照】
2. ミルを本体に取り付けます。
【P6: 使いかた(本体) 4. 参照】
3. コーヒー粉をフィルターに入れます。
コーヒー1杯は約8~12gになります。お好みで分量を調整してください。



4. フィルターをミルに取り付け、スタンドに本体をセットし、ドリンクカップをセットします。
【P7: 使いかた(本体) 7. 参照】

5. 使いかた(本体)の8.~12.までを行ってください。【P7: 参照】

ミル動作は行いますがすぐに停止し、コーヒーの抽出(非加熱モード)あるいは水の加熱(加熱モード)を行います。

ご注意

間違えてコーヒー粉をミルに入れないでください。コーヒー豆が均一に挽けない原因になります。

ご注意

ステンレスフィルターを使用しているためコーヒー粉の粗さにより粉がフィルターを通過することがあります。体には影響はありませんが、気になる方は中挽き以上をお使いください。

使いかた(本体)

使いかた (コーヒー豆を挽く)

1. 使いかた(本体)の1.~7.までを行ってください。【P6~P7: 参照】
2. 使いかた(本体)の8.の水またはお湯は注がないでください。
【P7: 参照】
3. 電源/選択ボタンを2回続けて押します。(非加熱モード)
4. ミルの開始。
ミルがすぐに開始されます。



5. ミルの完了。
ミルが開始され一時停止します。この時点でミルが完了になります。
6. コーヒー粉を取り出す。
電源/選択ボタンを1回押し、電源をOFFにします。フィルターを取り外しコーヒー粉を取り出します。

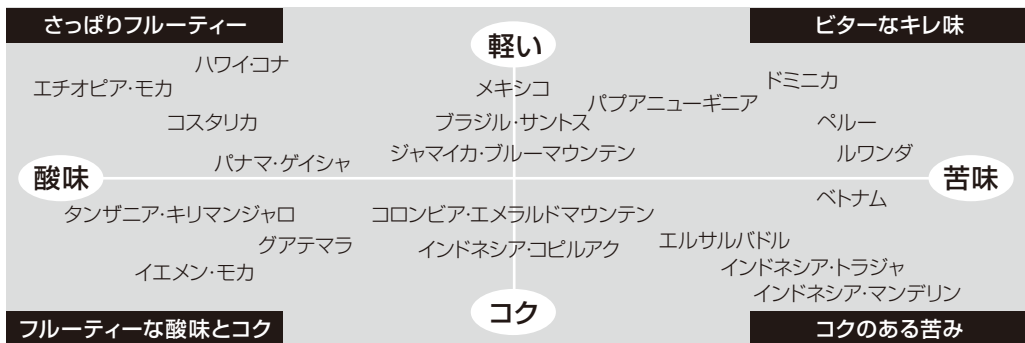
ご注意

自動でOFFするまで待っても構いませんが、残水がある場合は挽いた粉に注水するため注意してください。

コーヒーの豆知識

コーヒー豆にはさまざまな種類があり、どれを選べばよいか迷ってしまいますよね。「何を選ぼうかな?」と豆選びに迷ったら、国・銘柄別コーヒーテイストマップをご活用し自分好みのコーヒー豆を探してみてください。

国・銘柄別コーヒーテイストマップ



バランス派	フルーティーな酸味とココ派	さっぱりフルーティー派	ココのある苦み派	ビターなキレ味派
ブルーマウンテン 調和のとれた味わいと滑らかな喉越し、卓越した香気。すべてのコーヒーの良さを合わせ持つことから「コーヒーの王様」と称される。	キリマンジャロ 強い酸味とココ、甘い香り、「野性味あふれる味」と表現されることも。	コナ 豊かな酸味とキレのある味わいにさわやかな香りが特徴です。	マンデリン しっかりとした苦味とココがあり、酸味は控えめで、ボディの強さとハーブやシナモンのような上品な風味が特徴的なコーヒーです。	ドミニカ(パラオナ) コクのある甘味と柔らかい苦味、それにスウィートアロマがプラスされかつ酸味は抑え気味。口当たりは絶品です。
ブラジル バランスの良い酸味と苦味で、フレンドベースとしてもよく使われるコーヒーです。	モカ(イエメン) フルーツのような酸味と甘みがあります。ワインを思わせるような味わい。	モカ(エチオピア) フルーツのような酸味と甘みがあります。花を想像させる香り。	ベトナムロブ ロブスタ種は「ロバスト(強靱)」という名の通り、力強い苦味が特徴で酸味はほとんど感じないコーヒーです。	
コロンビア あるココ、フルーティーさもあり、バランスの良いコーヒーです。	グアテマラ 華やかな酸味とココ、甘い後味で日本では人気のあるコーヒー豆です。			

焙煎度も大きく分けると浅煎り、中煎り、深煎りと分かれ、もう少し分けると8段階が基本となります。浅煎りは酸味が強く、深煎りは苦みが強くなるので自分に合った焙煎度を探してみてください。

コーヒー豆の保存方法

コーヒーの鮮度を保つ条件は大きく4つです。

- ① 紫外線から守る
- ② 酸素に触れないようにする
- ③ 高温を避ける
- ④ 多湿を避ける

これらの条件を満たしつつ、日光が射さないスペースで、空気の入りがづらい密閉性の高い容器で保管するのがおすすめです。家庭の中では冷蔵・冷凍庫が最適で、日光を避けられ、温度と湿度を一定に保つことができます。

コーヒーを美味しく楽しめる時間は?

淹れてから30分以内に飲むのが最も美味しく、時間が経つと酸化が進むことで、より酸っぱく感じるようになります。特にホットコーヒーは、温度が下がると味の变化が顕著になります。時間を置かず飲み切るのがおすすめです。

焙煎度(ロースト)の種類

ライト ロースト



酸味

香りやココはほとんどなく、飲まれる機会も非常に少ない。

シナモン ロースト



まだ青さの残る香りであまり飲まれないう程度で、酸味はとても強い。

ミディアム ロースト



強い酸味と風味、軽やかな口当たりでアメリカンなどに使われる。

ハイ ロースト



酸味や苦味、甘みなどのバランスが最も整っている。

シティ ロースト



バランスの良さに加えて、コーヒー特有の苦味とココがある。

フルシティ ロースト



酸味は控えめで、しっかりとした苦味やココを感じられる。

フレンチ ロースト



強い苦味と独特の香りで、カフェオレなどによく使われる。

イタリアン ロースト



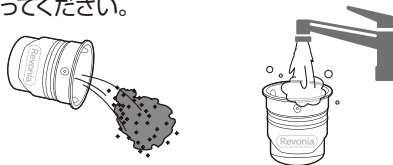
苦味

重い苦味と焦げた香りで、カフェチーノやエスプレッソに使われる。

後片付け・保管方法

【後片付け】

- ① フィルターをとり、コーヒー粉を捨て、水洗いを行ってください。



ご注意

フィルターは高熱になっているため十分注意して取り外してください。

- ② ミルの排出口にコーヒー粉が付着している場合は、コーヒースクープのブラシで掃きとってください。汚れがひどい場合は、ミルを水洗いしてください。



ご注意

本体の水洗いは絶対に行わないでください。故障の原因となります。

- ③ 次のコーヒーを抽出する場合は、P6 使いかた（本体）2. から行ってください。保管する場合は右記手順を行ってください。

ご注意

ミルを水洗いした場合、十分乾燥させてください。

【保管方法】

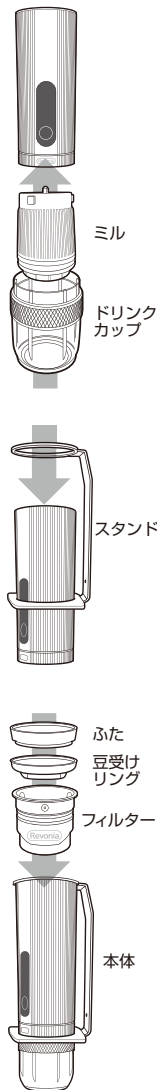
- ① ふた、豆受けリング、フィルター、ミル、ドリンクカップを水洗いし、よく乾かしてください。

- ② ミルを本体に取り付けたのちドリンクカップを取り付けます。

- ③ スタンドの大きな円側から本体に通します。

- ④ 本体給水タンクにフィルター、豆受けリングを収納し、ふたを取り付けます。

- ⑤ 収納ケースに収納します。



後片付け・保管方法

ご注意

スタンドを本体に取り付け、取り外しする際、本体にスタンドが当たると傷がつく場合があります。十分取り扱いに注意してください。

お手入れについて (本体)

- お手入れはこまめに行ってください。また、お手入れの際は必ずUSBケーブルを本体から外して行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。部品の変形の原因になります。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、ナイロンたわし、金属たわしなどは使用しないでください。表面を傷つけたり、化学変化をおこしたりする原因になります。
- 水洗いした各部の部品は十分に乾いてから本体にセットしてください。

本体

- 柔らかい布で空拭きしてください。
- 汚れがひどい場合はぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭き取ってください。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。拭き取りの際、強くこすると傷の原因になりますので、ご注意ください。

本体内部

- P5「ご使用前に」1. 洗浄 ②～④を参照して洗浄してください。
- ご使用いただくうちに、水のミネラル成分が本体内部に付着します。衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら、クエン酸洗浄(※)を行って汚れを取り除いてください。
※P5「ご使用前に」1. 洗浄 ②～④で1度だけ給水タンク内の水の中にクエン酸を約15g入れて洗浄を行ってください。
クエン酸洗浄後は、においと錆びを防ぐために、通常の本体内部洗浄方法を行ってください。

USBケーブルの安全点検

- 充電時以外(使用、お手入れ、保管時等)はUSBケーブルを本体から外してください。火災、感電、事故の恐れがあります。
- USBケーブルに亀裂や擦り傷がありませんか?

ふた、豆受けリング、フィルター、ミル、ドリンクカップ

- スポンジに食器用洗剤をつけて十分に水洗い、水気を拭き取ってください。

ご 注 意

【ミルの洗浄】

- ミルの抽出口にコーヒー粉が詰まったまま使用を続けると動作しなくなる場合があります。ご使用後に必ず洗った後乾燥させてください。
- 保管の際には十分乾かしてください。

【フィルターの洗浄】

- ご使用いただくうちに、コーヒーの油成分がフィルターの網目に付着します。コーヒーを抽出する際お湯の抜けが悪くなってきた場合、熱湯に2、3分漬け洗ってください。
- 保管の際には十分乾かしてください。

お手入れについて (ミル)

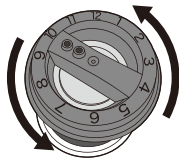
ミル部のお手入れ

通常のお手入れ方法は水洗いで問題ありません。汚れやコーヒー粉の残りがすが気になる場合はミル内部のお手入れ方法を行ってください。



ミル内部のお手入れ方法

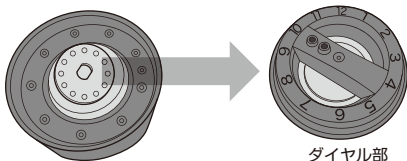
- ①ミルを本体に取り付けます。
- ②ミルのダイヤル部を矢印方向(反時計回り)に回し続けます。



ご注意

ミルと本体を取り付けないとダイヤルは空回りし外すことができません。必ずミルと本体を取り付けてダイヤルを回してください。

- ③ダイヤル部をはずします。



ご注意

ふた側をテーブル等の上に置いて作業を行ってください。逆向きで行うと部品が外れる可能性があります。

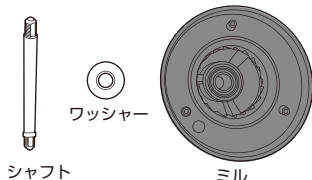
- ④ベアリング、グラインダー、ばね、ワッシャーを外します。

【ミル部】



- ⑤ミル部を本体から外し、シャフトとワッシャーを外します。

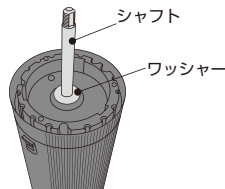
【本体部】



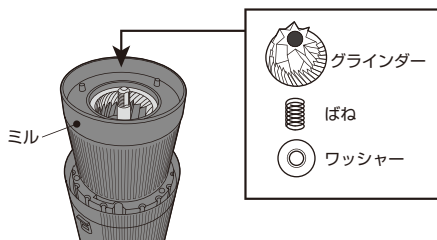
- ⑥各部品をコーヒースクープのブラシで附着したコーヒー粉を掃きとってください。汚れがひどい場合は、洗浄し十分乾かしてください(錆びる恐れがあります)。

組立方法

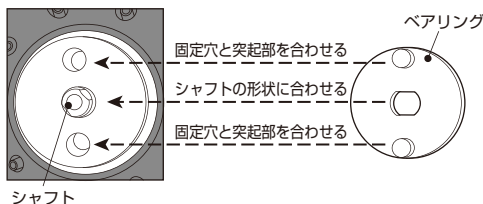
- ①シャフト、ワッシャーの順で本体に取り付けます。



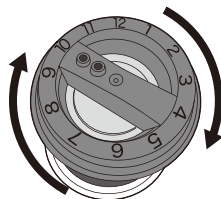
- ②ミル部を本体に取り付けます。
- ③ミル部のシャフトにワッシャー、ばね、グラインダーの順に取り付けます。



- ④グラインダーの固定穴とベアリングの突起部を合わせ且つシャフトの形状とベアリングの形状を合わせ取り付けます。



- ⑤ダイヤル部を押しながら矢印方向(時計回り)に回しダイヤル部を取り付ける。



- ⑥ダイヤルが回らなくなるまで締める。"カチッ"というダイヤル音がなくなるまで締める。

修理サービスを依頼する前に

異常が生じたときは、下記内容をご確認ください。確認後も症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
通電しない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体は充電されていますか。「ご使用前に」の2. 充電を試してください。 ●電源ボタンをしっかりと押し込みましたか。
急速充電しない	<ul style="list-style-type: none"> ●QC3.0対応のアダプタを使用していますか。
コーヒーがドリップしない	<ul style="list-style-type: none"> ●ミルの給水口にコーヒー豆が入っていませんか。取り除いた後再度スタートさせてください。 ●ミルの排出口にコーヒー粉が詰まっていますか。取り除いた後再度スタートさせてください。 ●給水タンクに水が入っていますか。給水後再度スタートさせてください。
ドリンクカップにコーヒーの粉が入る	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターはステンレス製を使用しているため、細かなコーヒー粉はフィルターで濾過されません。気になる方は粗挽きでお試してください。
コーヒーが濃い／薄い	<ul style="list-style-type: none"> ●お好みに応じて、コーヒー豆の量を調整してください。一人分の場合、付属品のコーヒースクープで約2杯半になります。お好みに応じて豆の量を変えてください。 ●お好みに応じて、コーヒー豆の挽きを調整してください。必ずミルのダイヤルを動かなくなるまで固定してから調整してください。 ●水の量は適切に給水タンクにいれていますか。一人分は約150mlになります。お好みに応じて水量を調整してください。
コーヒーがぬるい	<ul style="list-style-type: none"> ●水からコーヒーを淹れる際、非加熱モードに設定していませんか。水から淹れる場合、加熱モードに設定してください。 ●給水タンクに注ぐお湯が冷めていませんか。お湯の温度は80℃以上95℃以下でお使いください。 ●あらかじめカップやコーヒーカップを温めて使用することでコーヒーを注いだ時に冷めにくくなります。 ●この製品は沸騰したお湯(80℃以上)から淹れた場合でもコーヒーの温度は約65℃に設定しています。(常温25℃、周囲温度でコーヒーの温度は変化します。)
ミルに豆が残る(全て粉にならない)	<ul style="list-style-type: none"> ●コーヒー豆が詰まっていますか。2,3回ミルを振りコーヒー豆をグラインダーに落としてください。 ●充電残量が少なくなっていますか。充電残量表示の目盛りが1つ以下の場合充電を行ってください。
ドリップするとプラスチック臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●使いはじめのうちは、本体のプラスチック部分が熱で温められることにより、プラスチック特有のにおいがすることがあります。お使いにつれにおいは少なくなります。気になる場合は、本体内部の洗浄をお試ください。
USBケーブルに触れると通電したりしなかったりする	<ul style="list-style-type: none"> ●USBケーブルやコネクタの端子が傷ついていませんか。直ちに使用を中止してください。
フィルターからお湯が溢れる	<ul style="list-style-type: none"> ●コーヒー豆の挽き方が細かすぎませんか? コーヒー豆の種類により豆の水分量が異なります。挽き方を少し粗めに調整し試してください。 ●浅煎りコーヒーを使っていますか。浅煎りのコーヒー豆は焙煎時間が短いため、水分量が多くお湯を注いだ時に底に沈んでしまい抜けが悪くなります。調整はしておりますが、豆の種類や焙煎状態でこのような現象が発生した場合はコーヒー豆を中煎り、深煎りで試してください。 ●フィルターが詰まっていますか。コーヒーの油汚れを落とすためフィルターを熱湯に2,3分漬けて洗いにかけて試してください。
水からお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> ●充電残量が少なくなっていますか。充電残量表示の目盛りが2つ以上になるまで充電を行ってください。 ●沸騰するまでの時間は経過していますか。150ml(MAX)を沸騰するには約9分かかります。
本体にミルを取り付けられない	<ul style="list-style-type: none"> ●ミルのシャフトと本体のシャフト受け口の嵌合に隙間がありません。角度等を変えてみてください。
ダイヤルが動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の▲に目盛り1を合わせるためダイヤルを回すとダイヤルが固くなります。少し力を加えてみて試してください。

修理サービスについて

よくお読みください。

(1)保証書

- この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で「販売店・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買上げの販売店で修理受付させて頂きますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は保証の有無に関わらず有料となります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。
- 修理料金については
修理料金の内容は技術料、部品代となっております。
技術料：故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時 点検などの作業にかかる費用。
部品代：修理に使用した部品及び補助材料代。

(3)補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品の)の最低保有期間は、製造終了後6年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身の分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



分解禁止

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

(6)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は4年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

- ※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な支障を保証するものでもありません。

仕様

抽出方式	ドリップ式
外形寸法	幅 74mm× 奥行 74mm× 高さ 298mm (スタンドなし)
	幅 86mm× 奥行 101mm× 高さ 384mm (使用時)
重量	約 970g (組立時 本体+ふた+ミル+フィルター)
	約 1720g
材質	ABS (耐熱 110℃)・304 ステンレス
電源	充電式 (USB Type-C DC5V 2A 10W)
バッテリー容量	11.1V 4500mAh (リチウムイオン電池)
充電回数	約 500 回 ※充電環境等により変わる場合があります。
定格消費電力	16W (非加熱時)、120W (加熱時)
使用回数 (満充電時)	約 400 杯 (非加熱)、約 3 杯 (加熱時)
	※バッテリーの充電状態、使用環境により変わる場合があります。
充電時間	QC3.0：約 4 時間で満充電、通常：約 8 時間で満充電
給水タンク	150ml
安全装置	空焚き防止機能、本体転倒時停止機能、ミル詰まり時停止機能

- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用の『充電式全自動コーヒーマーカー』の点検を!
 こんな症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●差込みプラグ・USBケーブルが異常に熱くなる。 ●USBケーブルに傷がついたり、触ると通電したりしなかったりする。 ●本体が変形したり、異常に熱い。
	 以上のような症状のときは、 使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。



充電式全自動コーヒーマーカー 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示のない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はおお客様のご負担となります。

※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。

※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けまますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	RV-CM100		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名	印	
	ご住所		
	電話		

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
 お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
 お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
 弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
 TEL.092-921-4210 Eメール: revoniasupport@qtk.co.jp
 電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)